基本施策(3)地域でつながるえひめ農業を目指します

施策の展開方向 ④ 快適で安全・安心な農村の暮らしを実現します

具体的な推進事項 1 農村の防災・減災対策を推進します

<u>○ため池の改修や耐震化等のハード対策推進</u> 【取組】

- ・大規模自然災害等による農地・農業用施設等の被害防止と、 地域住民の安全・安心確保のため、下記3取組を実施
 - ① 海岸保全施設、地すべり等防止施設の整備・保全対策
 - ② ため池の改修・耐震対策
- ③ 取水堰等河川工作物の補強、湛水被害防止施設の整備 【成果】
- ① 「•農山漁村地域整備交付金(海岸保全施設整備):3地区
 - (R5:3地区、R4:2地区、R3:5地区) ・海岸メンテナンス事業(海岸保全施設整備):6地区
 - サインファブラス (海片保主地改造幅) · 0 地区 (R5:5地区、R4:5地区)
 - ・農村地域防災減災事業(地すべり対策):12地区
 - 〔R5:14地区、R4:17地区、R3:16地区〕
 - |・農村地域防災減災事業(ため池整備):57地区
 - 〔R5:47地区、R4:44地区、R3:36地区〕
 - ・ 農村地域防災減災事業(ため池地震対策):28地区
- - (R5:4地区、R4:5地区、R3:5地区)

【関係事業】

- •海岸保全施設整備事業費:432,823千円
- 地すべり対策事業費: 246.933千円
- ため池防災・減災対策事業費:2,144,969千円
- •農業水利施設防災対策事業費: 129,562千円

<u>○ため池の管理・監視体制の強化等のソフト対策推進</u> 【取組】

・被災時に人的被害を及ぼす恐れのあるため池について、 ため池管理者への相談対応やため池の点検・老朽度調査等 管理・監視体制の強化を実施

【成果】

- •農業水路等長寿命化 防災減災事業
 - (監視・管理体制の強化): 1地区(県下全域)
 - 〔R3~5:各1地区〕
- 農村地域防災減災事業
 - (劣化状况評価):1地区(県下全域)
 - 〔R3~5:各1地区〕

【関係事業】

・ため池管理保全推進事業費:64,912千円



海岸浸食防止



地すべり対策 (法枠)



ため池の改修



排水機場の整備



ため池の点検調査

基本施策(3)地域でつながるえびめ農業を目指します

施策の展開方向 ④ 快適で安全・安心な農村の暮らしを実現します

具体的な推進事項 2 中山間地域の定住環境の向上に向けた条件整備を 推進します

〇中山間地域の定住環境整備

【取組】

・集落機能の維持・強化や生活環境の向上につながる生活環境基 盤の整備を実施

【成果】

中山間地域総合整備事業: 4地区 (R3~5: 各4地区)農業集落排水事業: 1地区 (R5: 1地区、R4,3: 各2地区)

【関係事業】

農村総合整備事業費: 327,398千円農業集落排水事業費: 38,000千円



農業集落排水施設

基本施策(3)地域でつながるえひめ農業を目指します

施策の展開方向 ④ 快適で安全・安心な農村の暮らしを実現します

具体的な推進事項 3 地域の農業を守るため鳥獣被害対策を強化します

<u>〇攻め・守り・地域体制づくりによる被害対策推進</u> 【取組】

• 市町が実施する有害鳥獣の捕獲奨励金交付や防護柵の整備等に 対する補助、地域の鳥獣害対策を牽引する人材の育成等

【成果】

• 農作物被害額: (R5 ※) 345,094千円 [R4:367,914千円]

主な有害獣許可捕獲数

「イ ノ シ シ:(R5 ※)19,626頭 (R4:29,895頭) - ニホンジカ:(R5 ※) 9,902頭 (R4:8,522頭)

※ R6の実績はR7年秋頃に公表予定

• 防護柵整備面積: 86ha [R4:140ha]

えひめ地域鳥獣管理専門員の認定:5人(R5:8人、R4:7人)

【関係事業】

有害鳥獣総合捕獲事業費:110,345千円

・鳥獣害防止対策総合支援事業費:325,301千円

専門員の認定を目指し けもの道の見方を学ぶ 受講生

○南予地域鳥類被害の低減促進

【取組】

- ① 南予地域鳥類被害対策検討会を開催(2回)
- ② 高周波音、鳥類警戒声の実証ほを設置:計6か所
- ③ 生産者等を対象に研修会などで実証結果を共有(2回)

【成果】

① 鳥類被害の実態等を関係者で把握・共有するとともに、高周波技術等による被害低減対策について検討

(7月:32名、3月:38名)

- ② 実証の結果、高周波音による一定の効果は確認できたが、鳥の種類や設置時期、周辺環境、収穫時期等により、差が発生
- ③ えひめ狩猟フェスティバル及びJA西宇和川上地区生産者大会において、生産者等を対象に、取組み状況や実証結果を共有(3/2、3/14で約370名)

【関係事業】

• 南予地域鳥類被害低減促進事業費: 2.024千円



実証はへの機器設置



研修会の様子